

# おごせ 教育 Pick Up



## 越生小学校

2月16日、保幼小連携教育の一環として、来年度入学する園児と1年生の交流授業を行いました。一緒に歌を歌ったり、ダンスをしたりした後、1年生が園児と一緒に校内を回り、学校の説明をしました。短い時間でしたが、楽しく過ごすことができました。

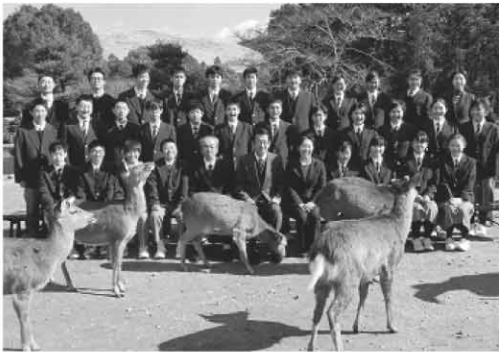
## 梅園小学校

2月9日、5年生がヒラタケの植菌体験をしました。学校応援団コーディネーターの立川さんに、菌の植え付けのコツを教えてもらいながら、寒い中、丁寧に作業を行いました。約9ヶ月日陰で育てると、秋には大量のヒラタケを収穫することができます。



### おごせっ子広場

町内の小中学校や町の行事等に参加する子どもたちを写真で紹介するコーナーです。

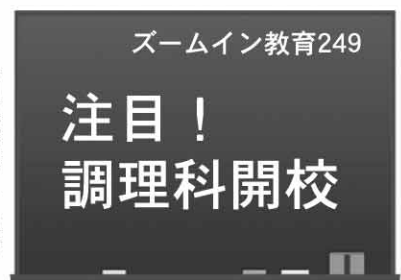


## 越生中学校

1月24日から3日間、2年生は京都・奈良へ修学旅行に行ってきました。雪の金閣寺や様々な文化遺産を直接見聞きすることができ、日本文化のすばらしさを学んだ修学旅行となりました。



NHK高校講座に出演  
NHK高校講座 家庭総合「献立作りの極意とは？」食事計画②(第26回放送)に本校調理科生徒が出演しています。ロボットの馬場さんと料理対決をしました。「料理をしてみよう」調理基礎(第27回放送)では、学科長の栗



清和学園高等学校

普通科は地域貢献  
山吹保育園のハロウィンイベントに参加するなど、地域での活動に取り組みました。行事でも活躍してくれています。

清和学園は今年度から体制が変わり、制服も新しくなりました。これまで以上に地域に貢献できる学校を目指し、自動車科・普通科・調理科一丸となって頑張ります。



林が包丁の扱い方などを説明しています。NHK高校講座ホームページからぜひご覧ください。

自動車科の実習も充実  
今年度から、実習時間が増え、よりじっくり基礎から実践的な技術まで学べるようになりました。資格の検定試験などもみんな真剣に意欲的に取り組んでいます。

# 越生浪漫

No. 110

「太田道灌」を読む



太田道灌の時代の関東は、群雄割拠し、人物関係が複雑に絡み合い、歴史の流れを理解するのは困難です。概要を掴むには、小説を読むのが近道です◆図書館コーナーでも紹介しましたが、幡大介著『騎虎の将 太田道灌』が刊行されました。一昨年一月から昨年七月までウェブサイトで「歴



史行路」に連載された作品に大幅な加筆修正を加えて書籍化された、900ページを超える大作です◆『広辞苑』には、「騎虎」虎に乗ること。一騎虎の勢い 虎に乗って走る者が途中で下りることができないように、物事のゆきがかかり上、途中でやめにくいことのとたとえ。はずみのついた激しい勢い。」とあります。心憎い表題の傑作は、作家・太田道灌を大河ドラマに推進実行委員会・徳間書店・歴史行路の共同企画で生まれました。ネタバレになるので控えますが、ゆかりの地越生も随所に登場します。「決定版太田道灌伝」の本書を原作にした大河ドラマの実現を切望します◆図書

館の蔵書では、越生の情景から始まる大栗丹後著『小説太田道灌』もお奨めです。著者はアニソンの元祖「赤胴鈴之助」の作詞者としても知られています◆青木重敷著『太田道灌』は、史料と現地調査に基づいた労作で、道灌入門に好適です◆過去5回、直木賞候補に挙がっている伊東潤の『叛鬼』は、主人公長尾景春と道灌を軸に、多彩な登場人物が個性豊かに描かれています。幡作品との併読で知識が深まります◆同著者の『疾き雲のごとく』は、北条早雲を狂言回しにした連作短編集で、『道灌謀殺、道灌を誘殺した敵役』上杉定正の謎の死を題材にした「守護家の馬丁」が収録されています◆池波正太郎、柴田錬三郎、山田風太郎、吉川英治ら豪華執筆陣による傑作短編集『軍師は死なず』所収の新田次郎「太田道灌の最期」は、山吹伝説を独特に脚色した異色作です◆司馬遼太郎『箱根の坂』中巻のクライマックスは、北条早雲と道灌の、生涯一度きりの邂逅の場面です。

⑤

## おごせ 昆虫と自然の館 通信 No.71

### ハチに似たカミキリムシ トラフカミキリ

「コウチュウ目カミキリムシ科」

カミキリムシには姿をハチに擬態している種類が数多くいます。トラフカミキリはその中でも大型で、かなりハチとしての完成度が高く、ハチ擬態カミキリムシの代表といえるでしょう◆7〜9月のクワ畑に足を運ぶと、この格好良いカミキリムシに出会えます。幼虫はクワの材を食べ、成虫は交尾や産卵のためにクワの古木の幹に集まります。クワの茶色い幹に黄と赤と黒の縞模様が目立つと、多くの人はスズメバチと勘違いしてしまいます◆かつて養蚕が盛んだった地域では、今でもクワ畑が残っていることがありますが、埼玉県の丘陵地から低山地にかけても見ることが出来ます。10年ほど前には、越生でもトラフカミキリ



◀ハチに擬態しているトラフカミキリ

がたくさんいるクワ畑がありました。今は住宅地になっています◆トラフカミキリは養蚕の衰退と運命を共にしています。今後も減少し続ける、もう普通に出会うことは難しくなるかも知れません。一部地域では絶滅危惧種に指定されています。しかし今のところは、トラフカミキリは東京23区にも生息しています。「桑の葉茶」などもあり、クワを利用した産業が消滅したわけではありません。強そうに見えませんが、しぶとく生き残ってほしいものです。

(関根 秀明)